



# 今後の金沢市DX推進に必要な施策に関する提言書 - 市民DXによる持続可能な都市づくりへ -

令和3年9月22日

一般社団法人コード・フォー・カナザワ（Code for Kanazawa） 代表理事  
一般社団法人シビックテックジャパン 代表理事  
内閣官房オープンデータ伝道師 / 総務省地域情報化アドバイザー  
福島 健一郎

# 提言の範囲

以下のデジタル戦略基本方針に沿ったものとする

## 3 地域社会におけるデジタル化の促進

### ① シビックテック活動の推進

目指すべき姿：データで市民自ら地域課題を解決するまちに

### ② 地域（町会、福祉等）活動のデジタル化

目指すべき姿：オンラインでコミュニティがつながるまちに

### ③ 地域産業のデジタル化支援

目指すべき姿：産業に新たな価値が生まれるまちに

### ④ 金沢MaaSの推進

目指すべき姿：移動サービスがつながる便利なまちに

### ⑤ デジタルによる関係人口の創出・拡大

目指すべき姿：地域を問わず人と人がつながるまちに

## 5 デジタル化を実現するための環境整備

### ① 生活サービスに活用可能なデータ基盤の整備

目指すべき姿：様々なデータを誰でも自由に活用！

### ② 行政や観光情報データの市民への見える化・利活用の推進

目指すべき姿：データが見える化し市民生活に活用！



### 3. 地域社会におけるデジタル化の推進 - シビックテック活動の推進



シビックテック

「市民主体で自らの望む社会を創りあげるための活動と  
そのためのテクノロジーのこと」

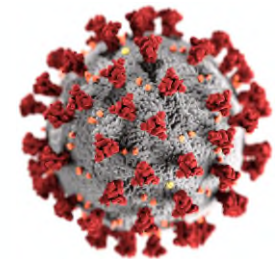
シビックテックはこれまでも様々な危機で力を発揮してきた

2011年 東日本大震災

2016年 熊本地震

2018年 西日本豪雨（岡山県等）

2020年 **新型コロナウイルス**



新型コロナウイルス感染症においては全世界、全国民に対する  
危機となり、デジタル化の必要性が強く叫ばれた

そんな中で全国のシビックテックコミュニティは機動的に展開



# 3. 地域社会におけるデジタル化の推進 - シビックテック活動の推進

The screenshot displays the Tokyo COVID-19 response website. The main content area is titled '都内の最新感染動向' (Latest Infection Trends in Tokyo) with a final update on December 8, 2020, at 19:15 JST. It features a '最新のお知らせ' (Latest News) section with three items: a report on 12/8 statistics (1,850 hospitalizations, 60 severe cases), a status report on 12/8 (352 new positives, 45 elderly, 6 deaths, 4,525 tests), and a link to detailed patient status. Below this is an analysis section '感染状況・医療提供体制の分析' (Analysis of Infection Status and Medical Support System), which states that Tokyo uses seven monitoring items. It includes two status indicators: '感染が拡大していると思われる' (Infection is thought to be expanding) in red and '体制強化が必要であると思われる' (Strengthening the system is thought to be necessary) in yellow. A sidebar on the left contains navigation links for various user groups and reports. On the right, there are sections for '検査陽性者の状況' (Status of Positive Test Results) with a table, '報告日別による陽性者数の推移' (Trend of Positive Test Results by Reporting Date) with a chart showing 352 positives on 12/8, and a chatbot notification for '【東京都新型コロナ】ご質問にチャットボットがお答えします'.

東京都  
新型コロナウイルス感染症対策サイト

多言語対応選択メニュー  
Lang: 日本語

都内の最新感染動向

新型コロナウイルス感染症が心配なときに  
新型コロナウイルスの感染が判明した方へ  
新型コロナウイルス感染症の患者発生状況に関するよくあるご質問  
ご家庭でのマスク等の捨て方

お子様をお持ちの皆様へ  
都民の皆様へ  
企業の皆様・はたらく皆様へ

東京都新型コロナウイルス感染症対策本部報  
東京都 新型コロナウイルス感染症 支援情報ナビ  
東京iCDC (東京感染症対策センター) からのお知らせ  
都民利用施設・都主催イベントに関する情報  
東京都における滞在人口の増減

都内の最新感染動向 最終更新 2020年12月8日 19:15 JST

最新のお知らせ

2020年12月8日 【12/8時点の都内患者数】入院数1,850人(確保病床数2,640床)、うち重症者数60人(うち重症病床数150床)  
2020年12月8日 【12/8の状況】新規陽性者352人、うち65歳以上の高齢者数45人、死亡者数6人、検査数4,525件(12/5参考値)  
2020年12月8日 新型コロナウイルス感染症の患者発生状況の詳細をお知らせします。

感染状況・医療提供体制の分析

東京都では、都内の「感染状況」と「医療提供体制」を2つの柱として7つのモニタリング項目を設定しています。毎週、専門家による状況分析を項目ごとに行い、都内の感染状況と医療提供体制それぞれについて「総括コメント」として4段階で評価します。最新の総括コメントは以下のとおりです。

最新のモニタリング項目の分析・総括コメントについて

感染状況  
感染が拡大していると思われる

医療提供体制  
体制強化が必要であると思われる

自分や家族の症状に不安や心配があればまずは電話相談をどうぞ  
相談の手順を見る

モニタリング項目  
その他 参考指標

検査陽性者の状況

陽性者数(累計)	44,355人
入院	1,850人
軽症・中等症	1,790人
重症	60人
宿泊療養	785人

報告日別による陽性者数の推移  
12月8日 日別値(前日比:+53人)  
352人

発症日別による陽性者数の推移はこちら

日別 累計

【東京都新型コロナ】ご質問にチャットボットがお答えします

東京都は新型コロナウイルス感染症対策サイトを開設  
開発はCode for Japanが受託  
オープンソースで公開され、全国に広がった

# 3. 地域社会におけるデジタル化の推進 - シビックテック活動の推進

金沢市では日本初のシビックテックコミュニティ  
Code for Kanazawaが2013年から活発に活動  
5374はじめローカルシビックテックとして全国モデル

金沢シビックテック推進協議会も昨年度立ち上がり、  
行政とコミュニティが連携する土壌作りが始まる  
ノーコードツールの教育事業などにより、  
創れる市民を増やすことなども実施

2017年度からシビックテックの全国型イベントを  
金沢市で開催  
全国からこの日に金沢に来るシビックハッカーは多い



**Code for Kanazawa** コード フォー カナザワ

コードで、世界をHappyに。  
Code for Kanazawa (CfK) は、ITやデザイン力で、私たち市民の生活が今よりも良くなることを目指します。  
私たちは地域の問題を見つけ、シンプルで具体的な解決方法を開発します。

- ABOUT CfKとは?
- POST 最近の課題を投稿
- MISSION 課題/事例
- WANTED メンバー募集
- DONATION 寄付について



**CIVIC TECH SUMMIT KANAZAWA 2021**  
シビックテックサミットカナザワ

地域を支える  
市民団体の活動にITを!

2021年11月13日(土)  
10:00~17:00(受付9:30~)  
金沢未来のまち創造館  
(金沢市野町3丁目11-1)

参加費 無料

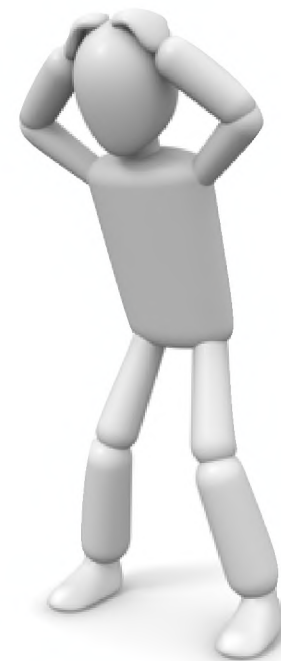


### 金沢市におけるシビックテックの現状と課題

現状：ロールモデルとなるようなシビックテックコミュニティが存在し、行政とも丁寧にしっかりと連携

課題：市民にまだまだ浸透していない（金沢に限らないが）

- シビックテックそのものを知らない
- ICTなどテックが分からない、苦手意識がある
- 関心はあるが、どうすればいいか分からない
- etc…



#### 提言1：シビックテック推進都市から市民DX都市へ

シビックテックをさらに市民に広げていくために  
一人一人の市民がテクノロジーの可能性について理解し、  
自らの市民生活に取り入れることで、生活そのものを向上する都市に

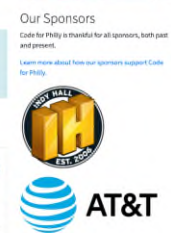
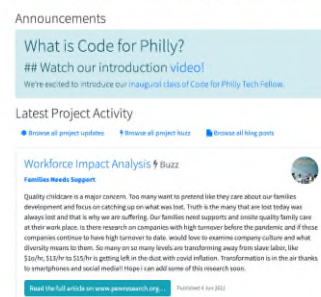
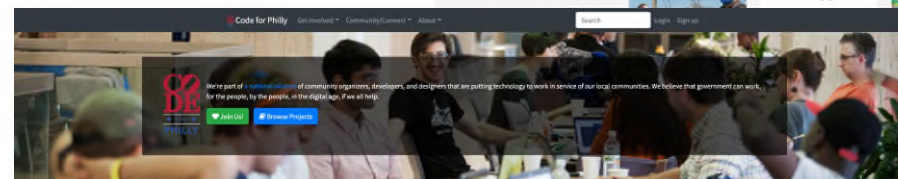
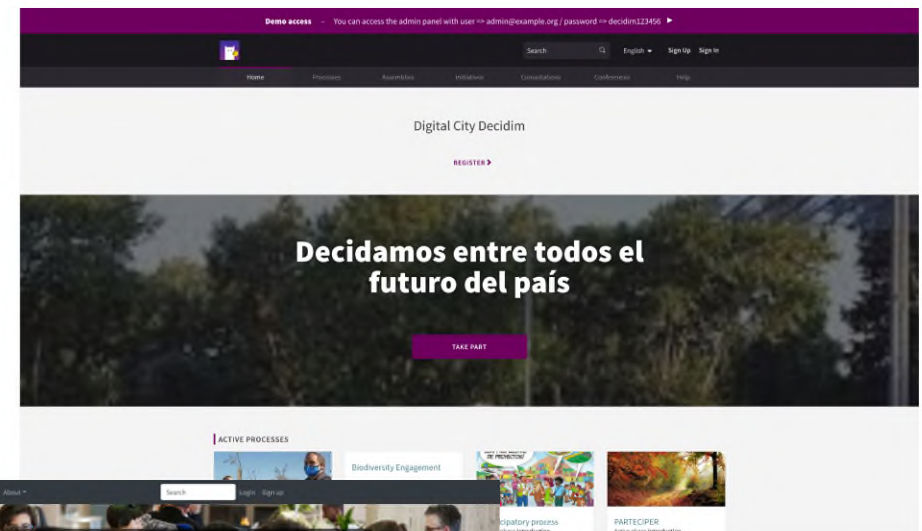
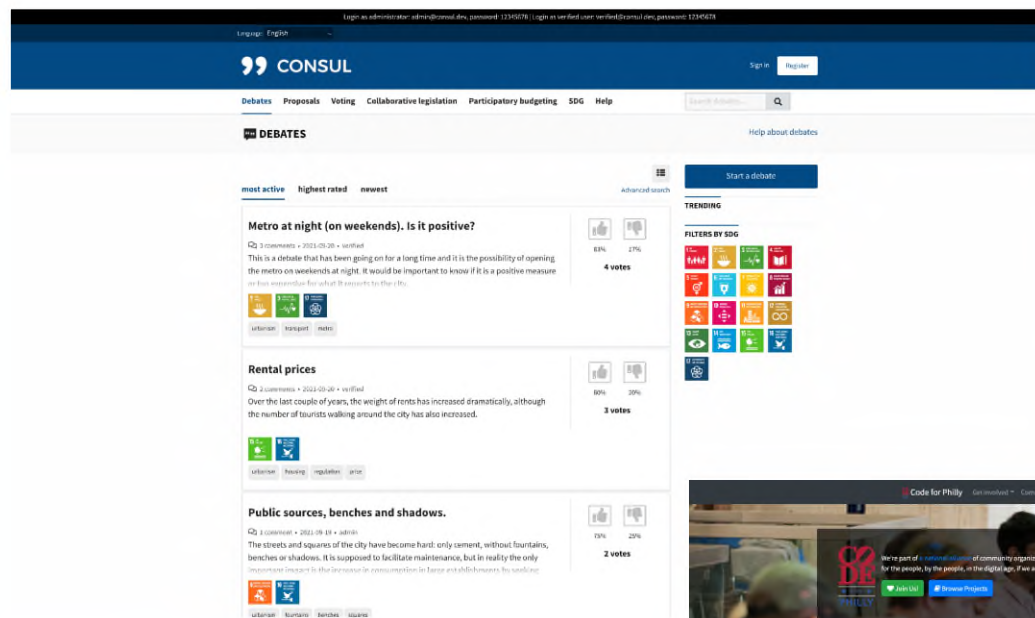
1. シビックテックコミュニティと市民協働推進課との連携強化により地域の市民活動にシビックテックマインドとDXを浸透させる
2. 市民とともに金沢市を創るための共創プラットフォームを構築する
3. 行政DXの発信を強化していくことでテクノロジーの恩恵を身近に



# 3. 地域社会におけるデジタル化の推進 - シビックテック活動の推進

## 市民共創のプラットフォーム構築について

- ・ 市民と行政が合意形成をはかっていく仕組みとして世界では様々な仕組みが立ち上がっている、市民参加のきっかけにも
- ・ 主要機能は「ディスカッション」、「提案」、「投票」など
- ・ 世界的には、Consul、decidim、pol.is、vTaiwan、Ladderなどがある



### 3. 地域社会におけるデジタル化の推進 - シビックテック活動の推進

Code for Kanazawaでは2016年よりLadderをベースにしたHa4goを開発運用  
市民が考える課題を提示し、それを議論し、「いいね」の投票も可能な仕組み  
どういう人材が足りないかの募集も可能

オープンソースで開発中

※現在は金沢版の運用を停止中→全国版も視野にある

The screenshot shows the Ha4go website interface. The header is orange with 'Code for Kanazawa' on the left, the 'Ha4go' logo in the center, and 'ログイン' (Login) and a dropdown menu on the right. The main content area is white. On the left, there is a sidebar with navigation links: '最新の課題' (Latest topics), '話題になっている課題' (Topics being discussed), 'スキル募集中の課題' (Topics with skill recruitment), and '全ての課題' (All topics). Each link has a circular icon with the number '9'. Below the sidebar is a black box with white text: '運営事務局からのお知らせ' (Notice from the management office), dated '2016-7-14' with the text 'パブリックベータ開始。' (Public beta start). The main content area features a topic card for '空き家のデータベースを充実させたい (CHN Vol.14 より)' (I want to improve the vacant home database (from CHN Vol.14)). The card includes the user 'Kenichiro Fukushima' (profile picture, name, date '2016-07-14', time '23:11'), the text '金沢を中心に空き家はどんどん増えているが、正確な情報が分からない。空き家は防災上もよくないし、治安にもよくない。本来なら、取り壊すか有効利用すべきだが、正確な情報がないため、活用もできない。' (In Kanazawa, the number of vacant homes is increasing, but accurate information is not available. Vacant homes are not good for disaster prevention and security. Ideally, they should be demolished or effectively used, but because accurate information is not available, they cannot be used.), and a link 'http://www.kanazawa-sumai.net/saisei/'. Below the text are 'ステータス' (Status) and '議論' (Discussion) buttons, and '募集スキル' (Recruit skills) button. At the bottom of the card is a '参加者一覧' (List of participants) section with three profile pictures.



# 3. 地域社会におけるデジタル化の推進 - 地域産業のデジタル化支援

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 企業が取り組むべき二つの機会

1. 新しい市場が誕生し、ビジネスチャンスが生まれる
  - 2030年までには年間で12兆ドルの経済価値
  - 最大で3億8千万人もの雇用
2. 投資機会の損失につながる
  - ESG投資など

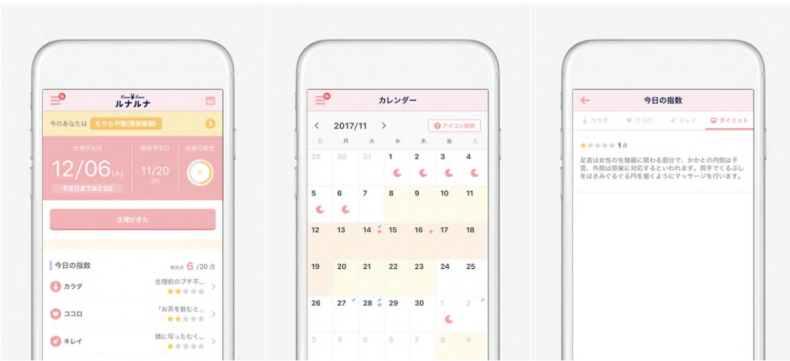
# 3. 地域社会におけるデジタル化の推進 - 地域産業のデジタル化支援

ルナルナ アプリ



無料

生理日予測を始めとする、女性のための健康管理アプリ  
携帯で簡単に体調管理ができる、女性のカラダとココロの健康を管理するアプリ。  
過去の生理日を入力すると、次の生理予定日や、妊娠しやすい時期・しにくい時期などを教えてくれます。生理周期からみた、その日のお肌の状態やダイエットに適した時期などのカラダの状態もお知らせします。



サービスカテゴリ一覧に戻る →

## フェムテック

フェムテックとは女性を意味する”female”と技術を意味する”Technology”を

掛け合わせた造語

テクノロジーを使って女性特有の生物学的な機能から生じる健康問題にフォーカスしているものが多い

妊娠や出産に関するもの、更年期に関するもの、女性特有の病気に関するもの、性生活に関するものなど幅広い

2008年に市場規模は2300万ドルだったのに対し、

2018年には3億9150万ドルの規模にまで拡大（米ピッチブック）

2025年には世界で500億ドルの規模にまで成長予想（米フロスト&サリバン）



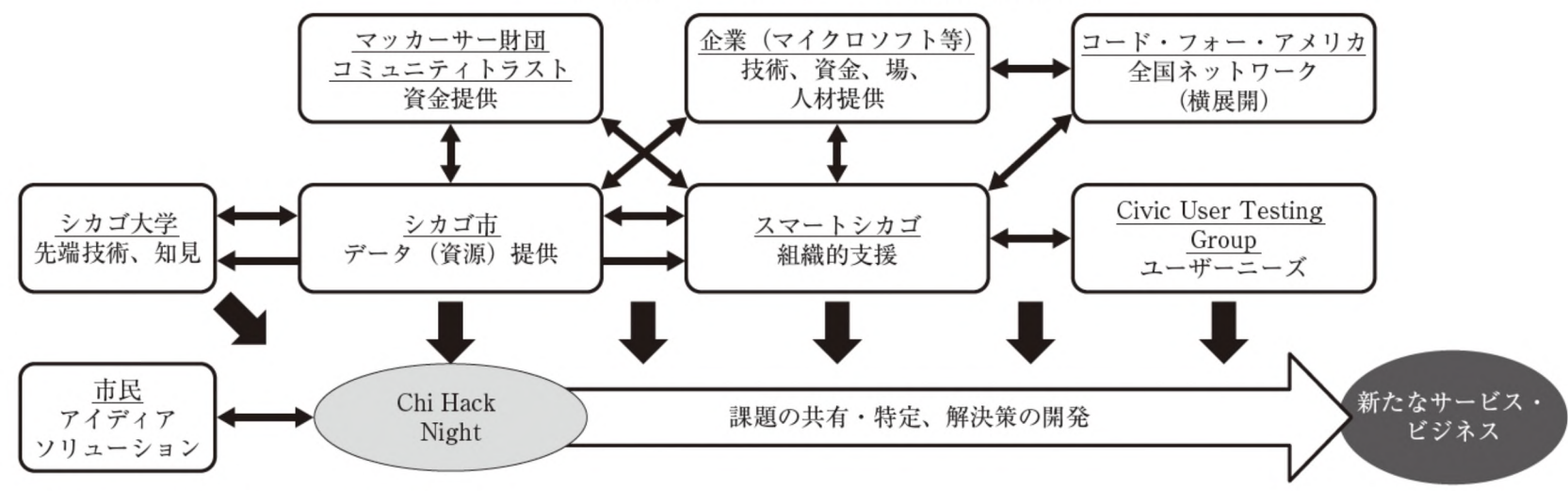
### 3. 地域社会におけるデジタル化の推進 - 地域産業のデジタル化支援

#### 提言2：地域全体で社会課題を産業化するエコシステムを

行政                      オープンデータ推進、市民との協働促進  
スマートシカゴ          地域におけるシビックテックの推進  
財団/企業                資金的な支援や自ら事業化

(図表17) シカゴ市におけるエコシステムの形成

【多様なステークホルダーによる協業と役割分担】



(資料) ヒアリングを基に日本総合研究所作成

金沢市においてもDX化する市民から生み出される地域課題と力を活用し、それを行政が支持し、企業や大学が地域のために支える仕組みを作ることによってデジタル化された新しい産業が生まれると考える  
また、それが関係人口の創出にもつながっていく

## シカゴ市の新産業創出事例



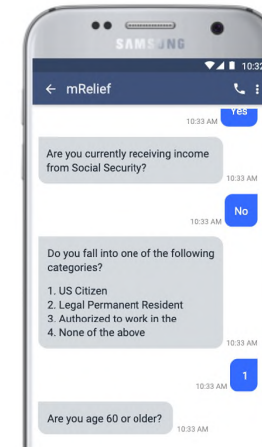
[Home](#) [Partners](#) [Our Work](#) [About Us](#) [Support](#)

[Donate](#)

### What could you do with an extra \$150?

We're mRelief – the non profit that helps you sign up for Food Stamps. Find out how much you could save by seeing if you qualify right now.

[Get Started](#)



### You can also text "Food" to 74544

As part of mRelief's commitment to accessibility, we have made our screener available over text messaging across all 50 states!

mRelief はシカゴ市の職員がシビックテックのイベントであるシビックハックナイトに訪れたきっかけから誕生  
その後、スマートシカゴやナイト財団、MSなどの支援で法人事業に



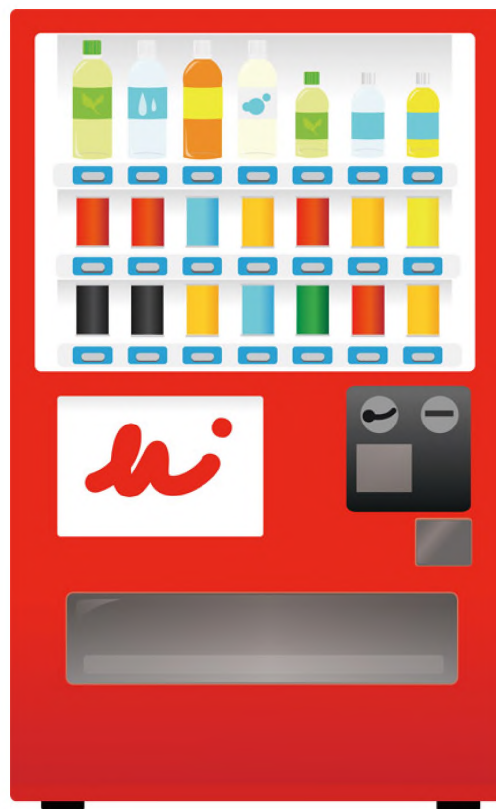
## 5. デジタル化を実現するための環境整備

行政府は自動販売機モデルから脱却しサービスプラットフォームへ

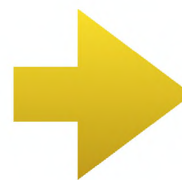


カリフォルニア州副知事  
(当時)

ギャビン・ニューサム著  
2013年



(これまで)  
市民が必要とする様々なメニュー  
を用意し選んでもらう  
しかし、要望が増え、メニューを  
全て揃えることは困難に…



(これから)  
サービスを実現する材料を  
オープンに提供  
公共を担うサービスは行政以外の  
企業や市民もおこなえるように

# HOW TO DESIGN "PUBLIC" IN A DIGITAL AGE

21世紀の「公共」の設計図

ちいさく大きいガバメントのつくりかた

Hosted by  METI

21世紀の公共の設計図（経済産業省）2019年

<https://www.meti.go.jp/press/2019/08/20190806002/20190806002.html>

「公共」分野でも、個人を含む誰もがサービスの担い手・受け手に  
政府の役割は、これを実現する“プラットフォーム”



# 5. デジタル化を実現するための環境整備

プラットフォーム化実現のための一つ

利用者目線のサービスを実現するうえでベースとなるデータは必須  
まちや役所の様々なデータが連携してサービスから利用できる仕組みとして  
<データ連携基盤>を構築していくことが大事

ポイントはオープン、標準化、相互連携を常に重視すること



出典：内閣府

### 提言3：市民のためのサービスプラットフォーム実現へ

- オープン/標準/相互連携を常に念頭に
- データ連携基盤を含む都市OSを何にするかは実装手段でしかない  
その選定は焦らない
- まず、金沢市はどんな都市になりたいかをしっかり検討する  
(どんなスマートシティを実現したいか)
- とは言え、試せるところは小さく試す (どんどん試す)  
ケースを決めてβ版として創っていく (予算時からそのつもりで)
- DX化が進む庁内サービスについてはこの議論の中にしっかり入る  
(独自でやらない)
- 政府から行政サービス連携モデルをはじめ、標準化されているものは多い  
今後も改良や新規に出てくるので、柔軟性をもって構築していく  
(これらもβ版なので意見を言える)  
自治体からもどんどん提案すれば良い
- 市民が創るデータも基盤に載せられるよう検討をする  
(データの創り手すら全て行政である必要もない)



金沢市のDX戦略とは市民が便利になるだけでなく  
市民にもっとまちを創ることに参加してもらうためのDXに  
豊かなサービスを今後も続けていくために「市民DXによる持続可能な都市へ」



企業等  
(営利セクター)



政府/自治体  
(公共セクター)

市民



コミュニティ / 大学  
(非営利セクター)

地域社会



*Code for Kanazawa*

コードで世界をHappyに

Code for Kanazawa